

安全・安心まちづくりNEWS 第212号



春から小学生になるお子さんが いらっしゃる保護者の方へ



- Q、不審者から大切なお子さんを守るには、どうしたらいいのでしょうか？
 A、子ども自身にも、自分を守る力を身に付けさせることが大切です。
- Q、不審者はどんな人？
 A、不審者は、見た目だけではわかりません。
 優しくそうな振り、困った振りをして近づいてくる場合があります。



不審者から身を守るための5つのポイント

はなれる

相手からすぐに触られない距離（両手を広げた程度）をとりましょう。

ことわる

「いやだ！」
「やめて！」
「車には乗りません！」とハッキリ伝えましょう。

おおきなこえ

周りの人に聞こえるように、大きな声で助けを呼びましょう。

にげる

「子どもSOS」の家やお店以外にも、逃げ込める場所を見つけておきましょう。

つたえる

何があったのか、すぐ大人に話をしましょう。



～地域の力で子供を守る～



- 子どもだけになる“瞬間”が犯罪被害リスクが高まる傾向にあるため、「子どもだけになる瞬間をなるべく減らすこと」こそが、子どもの防犯対策上の重要な取り組みです。

見守りや防犯ボランティア等の活動は、子どもたちの犯罪被害リスクを低減させるための大きな力です。

子どもの**登下校時間帯**の見守りが効果的です。

お子さんと話し合しましょう

- 身の危険を感じたとき、助けを求めて逃げ込める「子どもSOS」がどこにあるのかを確認しましょう。
- 防犯ブザーなどの防犯グッズは、すぐ使えるところに付けましょう。（電池が切れていないか等の定期的なチェックも忘れずに！）



香川県警察本部生活安全企画課
〒760-8579 高松市番町4丁目1番10号
電話 087-833-0110

こちらの二次元コードから
他の『安全・安心まちづくりNEWS』
も見られます！

